

器01 手術台及び治療台
一般医療機器 手術台アクセサリ (70469000)

脊椎腹臥位用上肢台

【警告】

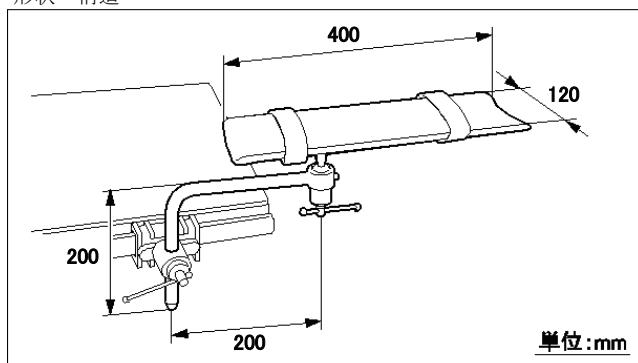
- ※ 患者の任意の体位を確保するために手術台アクセサリで支持するときは常に患者の状態を監視すること。
[長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因となります。]

【禁忌・禁止】

- ※ 1. 弊社製手術台以外では使用しないこと。[他社製手術台での使用可能を確認していません。]
※ 2. 固定ハンドルが緩んだ状態で使用しないこと。[機器が動いて患者に障害が起きることがあります。]

【形状・構造及び原理等】

形状・構造



商品コード	商品名	質量 (kg)
08-066-05	脊椎腹臥位用上肢台（若杉タイプ）金具付 ※1	2.5
※ 08-066-05-NC	脊椎腹臥位用上肢台 若杉タイプ 本体のみ（NC）※2	1.6
08-110-01	レール固定金具（大型）Ver.2 ※3	0.9
※ 08-117-09	レール固定金具（大型）Ver.2（R1）※4	0.9
※ 08-117-11	レール固定金具（大型）Ver.2（R2）※5	0.9

※1：※3が付属 ※2：※4又は※5を選択
※3・※4・※5：取付可能なレール寸法が異なる

材質

① 本体

上肢台：発泡ウレタン

支柱：ステンレス鋼棒

※ ② 固定金具（含R1・R2）

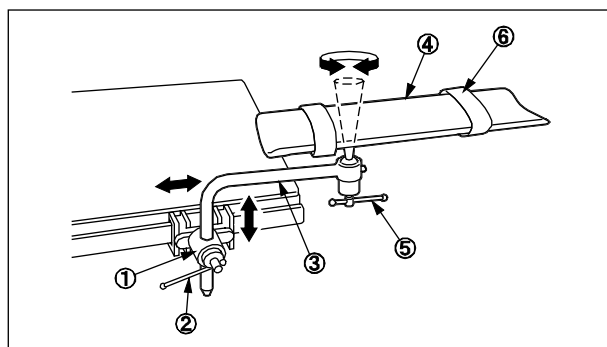
ステンレス鋳鋼品

※ 【使用目的又は効果】

手術台に付属するアクセサリ。

脊椎手術等での腹臥位のポジションで患者の上部になる手腕を支持するための器具。

※ 【使用方法等】



- ① レール固定金具 ④ 上肢台
② 固定ハンドル ⑤ 上肢台固定ハンドル
③ 支柱 ⑥ 固定バンド

- 手術台のサイドレールにレール固定金具①を取り付けます。
- 支柱③をレール固定金具①に差し込み、固定ハンドル②を締めます。
- 患者の体位に合わせて支柱③を動かし位置を調整します。
- 調整後、固定ハンドル②を回し固定金具①及び支柱③を固定します。
- 上肢台固定ハンドル⑤を緩めて上肢台④の角度を調整します。
- 調整後、上肢台固定ハンドル⑤を締めて上肢台④を固定します。
- 患者の腕を固定バンド⑥で固定します。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

手術台を動作するときは他のアクセサリやテーブルトップとの接触・干渉に注意してください。

2. 相互作用

[併用注意]

分離式手術台での使用は分離時にストレッチャーレール受けに接触しない位置まで移動してください。接触するとテーブルトップの分離ができずアクセサリが破損する場合があります。

※ 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

本品は高温・高湿を避け、温度や湿度が極端に変化しない場所に保管してください。

2. 耐用期間

指定した保守点検及び適切な保管をした場合：7年（自己認証）

【保守・点検に係る事項】

- ※ 1. 使用前・使用後に「破損箇所がないこと」を確認してください。
※ 2. 修理を希望される場合はご購入店または弊社にお問い合わせください。修理および調整は弊社及び弊社が認めた修理業者のみが実施可能です。それ以外の業者による修理、調整や保守点検は、有害事象の発生、性能・機能低下の事態を招くおそれがあります。

＊ ＊ 【製造販売業及び製造業者等の氏名又は名称等】

製造販売業者

ミズホ株式会社

TEL 03-3815-3097

製造業者

ミズホ株式会社五泉工場

＊ ＊ 【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。